

訃報

相談役 石川 誠先生（医師/医療法人社団輝生会 会長）が 5月24日早朝に ご逝去されました。

感謝のことば

石川誠さんは、当協会の前身の全国訪問リハビリテーション研究会の設立に、多大なご尽力をいただきました。今、この協会が存在しているのは、石川さんのお蔭であることを言葉にすることができます。

「これから、訪問リハビリテーションの時代が来るぞ」周囲にそう語り、発展させるための組織が必要だと考えられたようです。それからまもなく、全国の主だった人に呼びかけ、設立にこぎつけました。それが20年前の事です。その後も、各地で研修会を開催する際に、どんなに忙しくても、講演を引き受け、先頭に立って牽引してくださいました。

「汗をかけ！」「損得抜きでやれ！」が、私たちに、いつもおっしゃられていた言葉です。

今回の高知大会も特別講演と鼎談を引き受けてくださいましたが、実際には鼎談はかなわず、当協会に「訪問リハビリテーションの未来について」という宿題を残してくださいました。最後の最後までご迷惑をおかけした我々でしたが教えの中心にあるリハビリテーションマインドを引き継ぎ、前に進んでいきたいと思えます。

最後になりますが、

まさに、一つの時代と共にきて、大きな足跡を残し、静かに去って行かれたように感じます。

当会を代表し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

会長 宮田昌司